

+ はじめに

このガイドブックは、お子さんの急な病気や怪我をしたときの対応方法をまとめたもので、ご家庭でできる応急手当の方法や電話相談窓口、休日や夜間の診療案内についても掲載しています。

お子さんは成長の過程で、いつでも病気になったり怪我をしたりする可能性があり、受診をするべきか迷うこともあると思います。

お子さんの「いざ」という時に落ち着いて適切な対応ができるように、日頃からお子さんの病気や怪我についての知識を持ち、備えておくことが大切です。

また、できるだけ医療機関のスタッフや設備が整っている昼間の診療時間に受診することを心がけるとともに、日頃からかかりつけ医に相談ができる環境を整えておくことも大切です。

さいたま市では、このガイドブックを通じて安心して受診ができる救急医療の提供と育児の応援をいたします。

目次

+ 子どもの様子がいつもと違うとき 編

- 元気がない／ぐったりしている／機嫌が悪い／いつまでも寝ている 1
- ミルクや水分をとるのを嫌がる／ご飯を食べない／赤ちゃんが泣き止まない 2

+ こんな時どうしたらいい？ 編

- 発熱（38度以上） 3
- 嘔吐（吐いた） 5
- 腹痛・便秘 7
- 誤飲（異物を飲み込んだ） 9
- 熱中症 11
- 咳（せき） 4
- 下痢 6
- けいれん・ふるえ 8
- やけど 10

+ ご家庭でできる応急手当・感染症、事故予防の方法 編

- 感染症予防の方法 12
- 子どもの事故の防ぎ方 13
- のどに物が詰まったときの応急手当 14
- AED（自動体外式除細動器）を使用した心肺蘇生法 15

+ 資料 編

- さいたま市の小児救急医療体制／上手なお医者さんのかかり方 16
- 市内の休日・夜間急患診療所／休日・夜間急患診療所を受診するときは／在宅当番医制とは 17

+ いざというときの連絡先 編

- さいたま市子ども急患電話相談／埼玉県救急電話相談／
埼玉県A I 救急相談／全国版救急受診アプリ（愛称「Q助」）／
医療情報ネット ナビイ（厚生労働省） 18